



パラリンピック競技の 体験を通じて

12月22日㊥、田辺スポーツパークで東京2020パラリンピック競技大会で実施される競技を体験する『県民パラスクール』が行われました。参加した地域の学生は、ポッチャ・ゴールボール・車いすバスケットボールの3種目を体験しました。

また、ポッチャ日本代表コーチの曾根裕さんの講演『パラリンピックを楽しむ方法』では、どのような競技があるかやルールについて話を聞きました。参加していた女の子は、「どの競技も難しかったけど、楽しかった」と話してくれました。



12月15日㊥、田辺スポーツパークで『田辺市体育連盟創立70周年記念式典・記念講演』が開催され、日本人初の義足陸上競技パラリンピックメダリストの山本篤選手が講演を行いました。



1月3日㊤、中辺路で野中の獅子舞が近露王子・近野神社・継桜王子の3か所で行われました。乱獅子や花かがりなどの演目があり、見に来ていた方はその迫力に魅了されました。



1月8日㊤、湯の峰で八日薬師祭があり、温泉の繁栄と参拝者の諸願成就の祈願や厄払いなどが行われました。最後は餅まきもあり、多くの方でにぎわいました。

笑顔が彩るまちのたより みんなの彩時記

祝！630名が 新たな希望を胸に

1月13日㊤、紀南文化会館で『成人の日』記念式典が行われ、今年は男性299名、女性331名の合計630名の新成人が式典に参列しました。

式典では、新成人代表の竹中大輝さんの意見発表や梅ジュースでの乾杯、母校からの応援メッセージビデオ上映では歓声が上がりながらも昔を懐かしんでいる様子でした。

華やかな姿に身を包んだ新成人は、友人との再会や記念撮影に笑顔があふれ、希望に満ちたいきいきとした表情でした。



12月12日㊤、神島高校で『田辺の高等学校・田辺っ子訪問』が開催され、市長は生徒と一緒に商品開発講座に取り組んだり、市政を身近に感じてもらえるように懇談の場を設けました。



1月20日㊤、百間山溪谷での道普請に30名の方が参加し、雨や台風等の影響により傷んだ歩道の修繕をしたり、吊橋に防腐剤を塗ったりするなどしました。